

経済指標ウォッチャー

2月米国雇用統計 市場予想を大幅に上回る改善が進む

企業の人手不足を背景に良好な雇用環境が続く見込み

米国雇用統計とは？

米国の雇用情勢を調査した統計で、米国労働省が公表。米国雇用統計は速報性が高く、原則として毎月第1金曜日に公表される。

米国の金融政策を見通すうえで、雇用関連指標の代表である雇用統計の重要度は高く、投資家の関心が集まる経済指標。

2022年2月の非農業部門雇用者数が大幅に増加

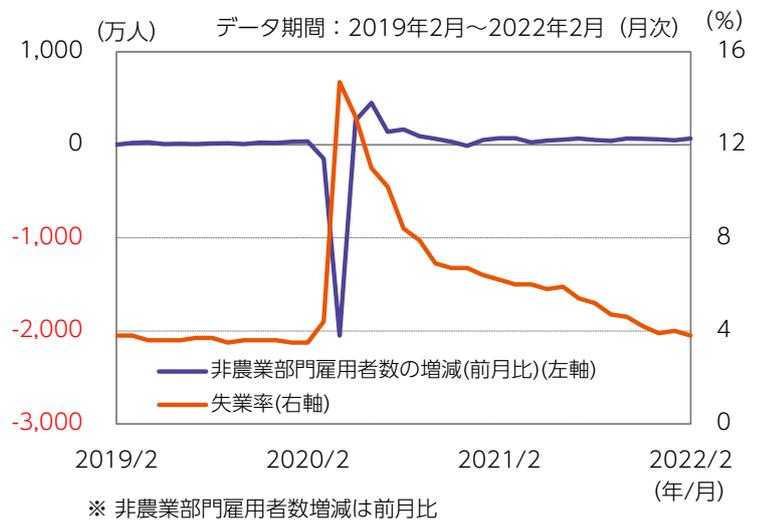
3月4日に米国労働省が発表した2月の雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比67.8万人増と市場予想の同42.3万人増を大幅に上回る結果となりました。失業率は3.8%(前月4.0%)と0.2ポイント改善しました(図表1)。2月はオミクロン株の感染拡大が落ち着きつつあったことから店内でのマスク着用義務等の制限措置の解除が進み、来店客数が増加したことなどから、対面に対応を行う飲食店を含む「接客・レジャー」や「医療・介護」の雇用者数増加が目立つ結果となりました。

人手不足を受け良好な雇用環境が見込まれる

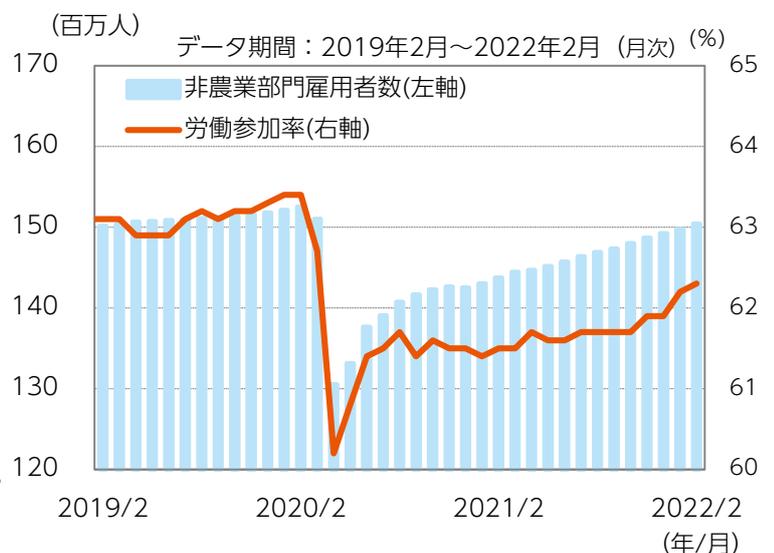
非農業部門雇用者数はコロナ禍前の2020年2月と比較して、約211万人少ない(2020年2月比で98.6%)水準まで回復してきました(図表2)。16歳以上の人口に占める労働力人口を示す労働参加率は62.3%とコロナ禍前と比べると1%以上低い水準にあるものの、2月の結果は2020年3月以来の高い水準となっており、足元では上昇基調にあります(図表2)。非農業部門雇用者の増加数が2021年5月以降10カ月連続で毎月40万人超となっていることや、失業率の改善基調が続いていることから、労働市場は良好な環境が続いているものと考えられます。

今回の雇用統計は非農業部門雇用者の増加数、失業率ともに市場予想を上回る結果となりました。足元では労働市場の改善が続いているにもかかわらず、直近の求人数が1,000万人を上回るなど、企業の人手不足の状況が続いていることから、当面の間良好な労働環境は継続するものと思われます。

図表1：非農業部門雇用者数の増減と失業率



図表2：非農業部門雇用者数と労働参加率



出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>